

# 令和6年度 中学校初任者研修 二次研修 実施要項

## 1 目的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項等について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教員としての資質の向上を図る。

- 2 期 日 【1班】令和6年7月24日（水）、7月25日（木）、9月4日（水）  
（数学・音楽・美術・保健体育・技術・家庭）  
【2班】令和6年7月24日（水）、7月26日（金）、9月5日（木）  
（国語・社会・理科・英語）

- 3 会 場 第1日目 各所属校【オンライン研修】  
第2日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）  
第3日目 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

- 4 参加者 公立中・義務教育学校の初任者研修対象教員（郡山市の中・義務教育学校を除く。）

## 5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目  各 所 属 校	9:30～9:50	受付・諸連絡
	9:50～10:00	開 会
	10:00～11:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」Ⅰ-2、Ⅳ-10
	11:15～12:15	講 義 「特別な配慮を要する児童生徒の理解と支援」Ⅲ-6～9
	(12:15～13:15)	昼 食
	13:15～14:35	講義・演習「予防・開発的生徒指導・教育相談の一例」Ⅲ-6～8
	14:50～15:50	講 話 「これからの教員に望むこと」Ⅰ-1～3 福島県中学校長会 会長
15:50～16:00	諸連絡	
2 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡
	10:10～15:45	各教科に分かれての研修 Ⅱ、Ⅴ 講堂 各研修室
	(12:00～13:00)	昼 食
	15:45～16:00	諸連絡
3 日 目  教 育 セ ン タ ー	9:40～9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡
	10:10～15:35	各教科に分かれての研修 Ⅱ、Ⅴ 講堂 各研修室
	(12:00～13:00)	昼 食
	15:45～16:00	閉 会 講堂

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

- 6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

- 上履き
- 食費 400円（受付時に現金で納入）
  - ・ 昼食は教育センター内の食堂を利用する。

- ・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合  
※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日16:00  
(8月19日～23日の研修は前々週火曜日16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

#### 7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

#### 8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

#### 9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

## 美 術

## 1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
2 日目 教育 セン ター	10:10～11:00	講義・協議「美術科における学習指導の在り方」Ⅱ、Ⅴ ・美術教育の意義と目的 ・美術科で育成する資質・能力	美術研修室
	11:10～14:50 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議「学習指導の工夫と授業改善」Ⅱ、Ⅴ ・模擬授業と研究協議	
	15:00～15:45	講義・協議「美術科における学習指導と評価」Ⅱ、Ⅴ ・授業のねらいと評価計画	
	15:45～16:00	諸連絡	
3 日目 教育 セン ター	10:10～13:30 (12:00～13:00) 昼 食	協議・演習「美術科における教材研究の視点」Ⅱ、Ⅴ ・教材研究と学習指導の工夫 ・美術科における ICT 活用	美術研修室
	13:45～15:35	講義・演習「美術科の題材開発と指導の工夫」Ⅱ、Ⅴ	

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

## 2 準備物等

## (1) 書籍及び資料等

- 「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 美術編」 平成29年7月 文部科学省
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 美術】」  
令和2年3月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- その他参考となる副教材図書や資料等
- 自校の美術科の年間指導計画 A4判5部  
※右上端に「所属、氏名」を明記し、左上一か所を留める。

## (2) 事前課題

- 「学習指導の工夫と授業改善」(2日目)における模擬授業で使用する学習指導案  
ア 様式等
  - ・自校の形式  
※A4判縦置き2～3枚とする。
  - ※本研修以降に実施する授業について作成する。
  - ※題材の目標、題材の評価規準、指導と評価の計画については、必ず記載する。
  - ※授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。
- イ 提出方法
  - ・7月4日(木) 必着
  - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「中初美術-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- ウ その他
  - ・模擬授業の準備  
※研修当日(7月25日(木))、必要な教材・教具、参考作品及び図版等を持参する。

※立体作品等、持参が困難な場合は、写真でもよい。

※表現領域の場合、事前に下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ確認する。

○ 「美術科における教材研究の視点」(3日目)で使用する協議資料

ア 様式等

- ・様式、内容

学校名	氏名
1 学校の現状	生徒作品の写真 (例)
2 美術の学習状況・学習環境	
3 美術の授業における指導や評価の工夫	
4 ICT活用の現状(授業実践例や課題等)	
5 学習指導上の課題(これまでに実践した授業による成果や今後の課題等を含む)	

※A4判縦置き1~2枚とする。

※学習指導上の課題については、関連する写真資料(生徒作品や授業の様子等)を貼付する。

イ 提出方法

- ・8月8日(木)必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付  
※件名を「中初美術-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

- ・作品の持参  
※研修当日(9月4日(水))、これまでに実践した授業の題材に関する参考作品及び図版等を持参する。  
※立体作品等、持参が困難な場合は、写真でもよい。

(3) その他

- 運動着等の実習着
- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報  
・ユーザーアカウント(FCSメールアドレス)及びパスワード情報  
※研修で扱う資料の共有等に使用する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 美術科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp